

2021年度  
第2四半期

# 決算説明資料

2021年10月8日

株式会社セブン&アイ・ホールディングス

— TODAY'S

# AGENDA

1

**上期業績・通期見通し**

2

**グループ戦略進捗状況**

— TODAY'S

# AGENDA

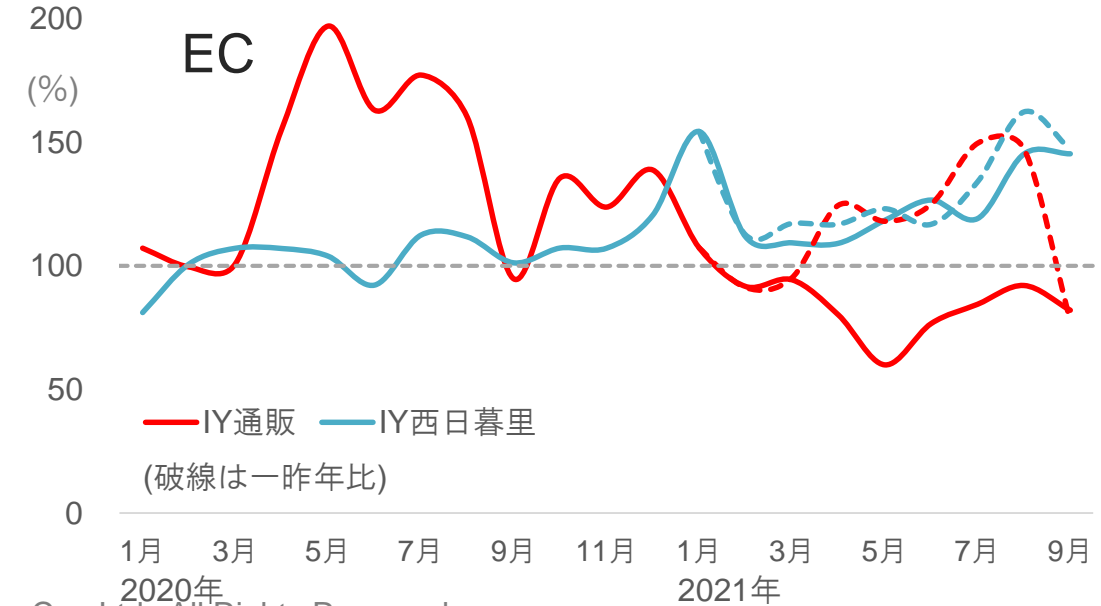
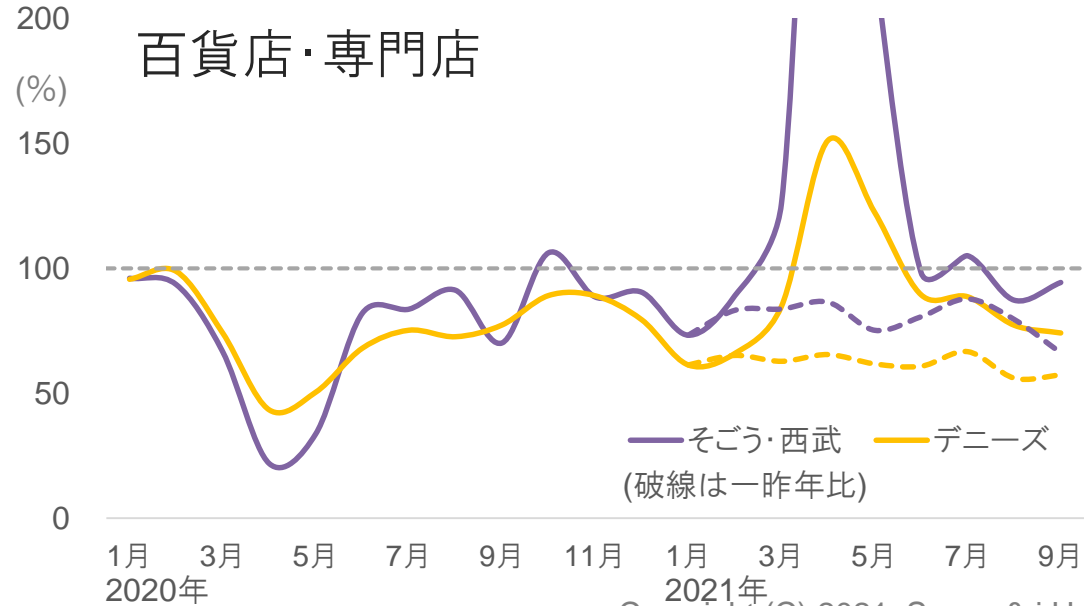
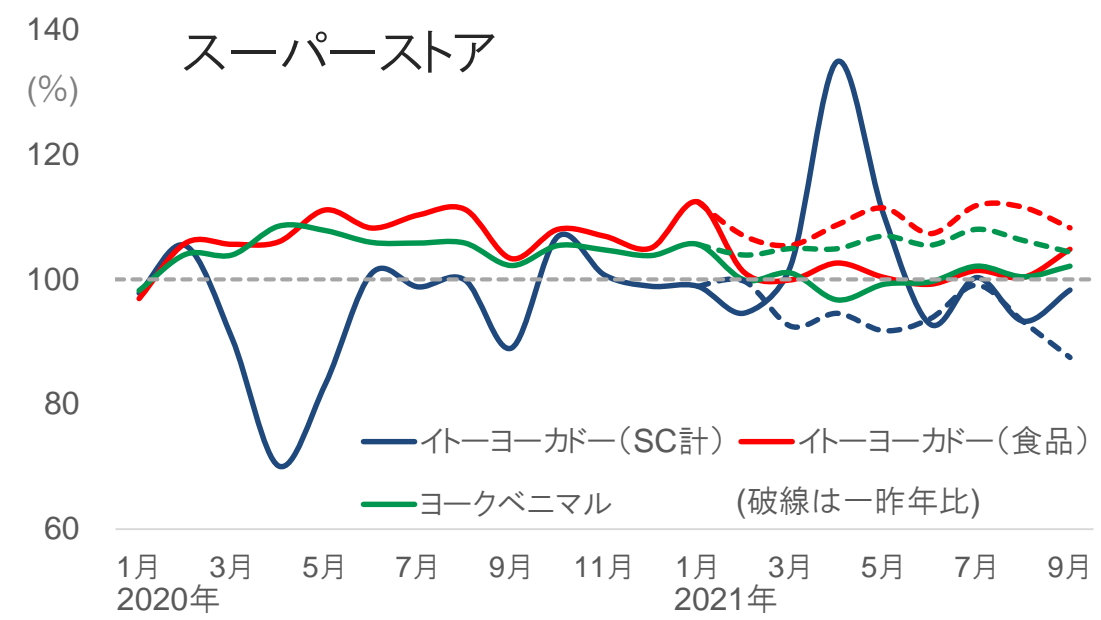
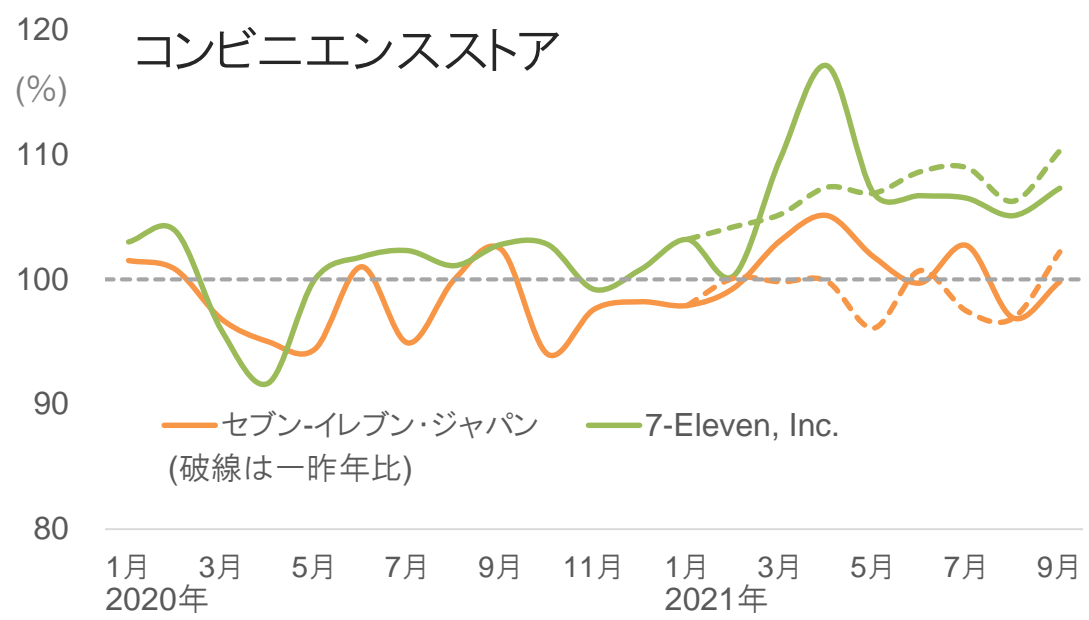
1

**上期業績・通期見通し**

2

**グループ戦略進捗状況**

# 既存店売上前年比推移 (9月は速報値)



# 上期連結業績ハイライト

(億円、%)

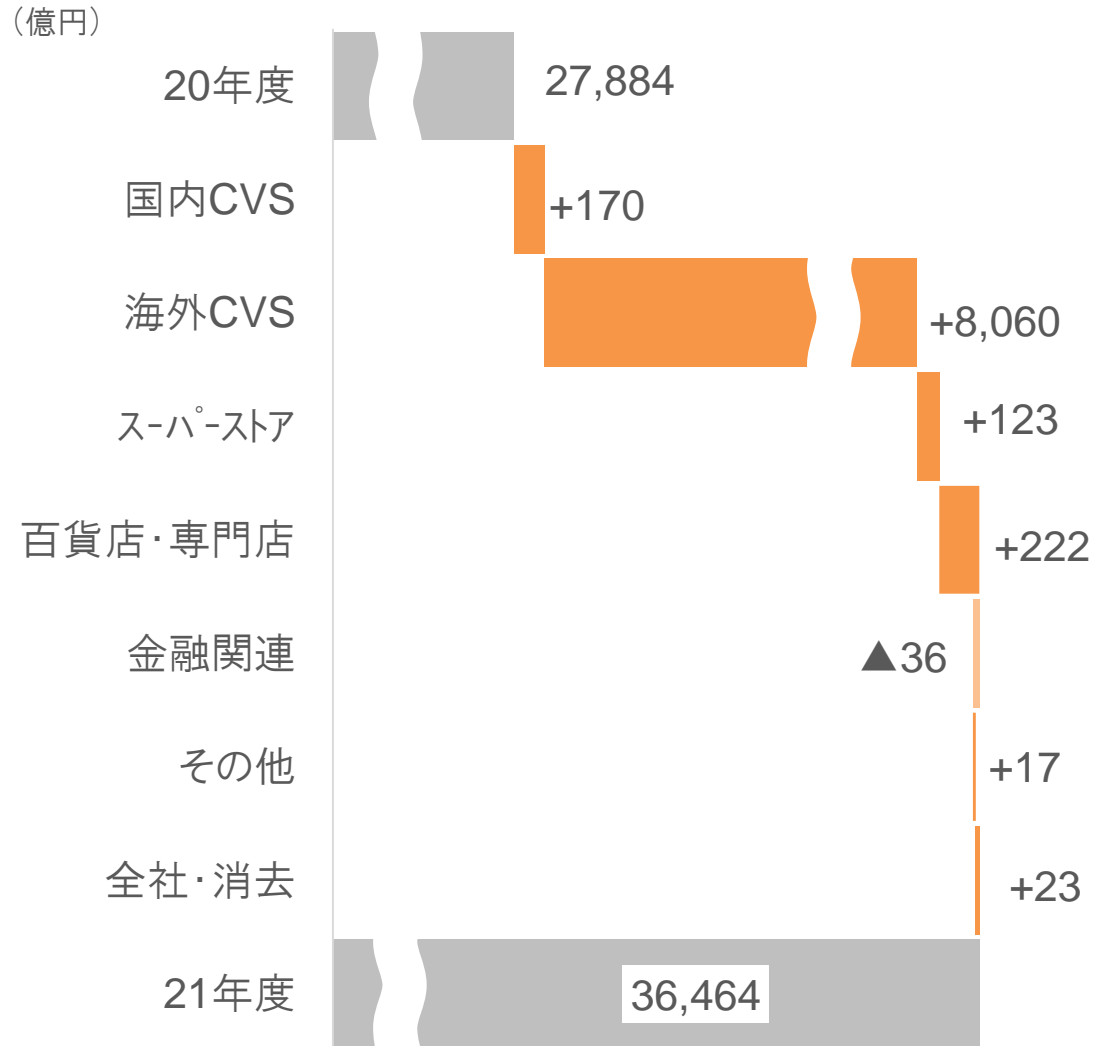
	1Q		2Q		上期		
		前期比/差		前期比/差	前期比/差	計画比/差	
グループ売上*	28,714	107.9 +2,107	35,049	127.0 +7,445	63,764	117.6 +9,552	101.6 +1,014
営業収益	15,553	111.8 +1,635	20,910	149.7 +6,944	36,464	130.8 +8,580	103.7 +1,304
営業利益	775	108.6 +61	1,086	100.3 +3.0	1,861	103.6 +64	101.2 +21
(特別損失)	124	30.7 ▲281	147	70.5 ▲61	272	44.3 ▲343	- -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	430	308.7 +290	634	108.4 +48	1,065	146.9 +339	118.3 +165
<b>EBITDA</b> (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	1,456	107.0 +95	1,956	113.4 +231	3,412	110.6 +326	101.2 +38

\* グループ売上: セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン・沖縄及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた数値

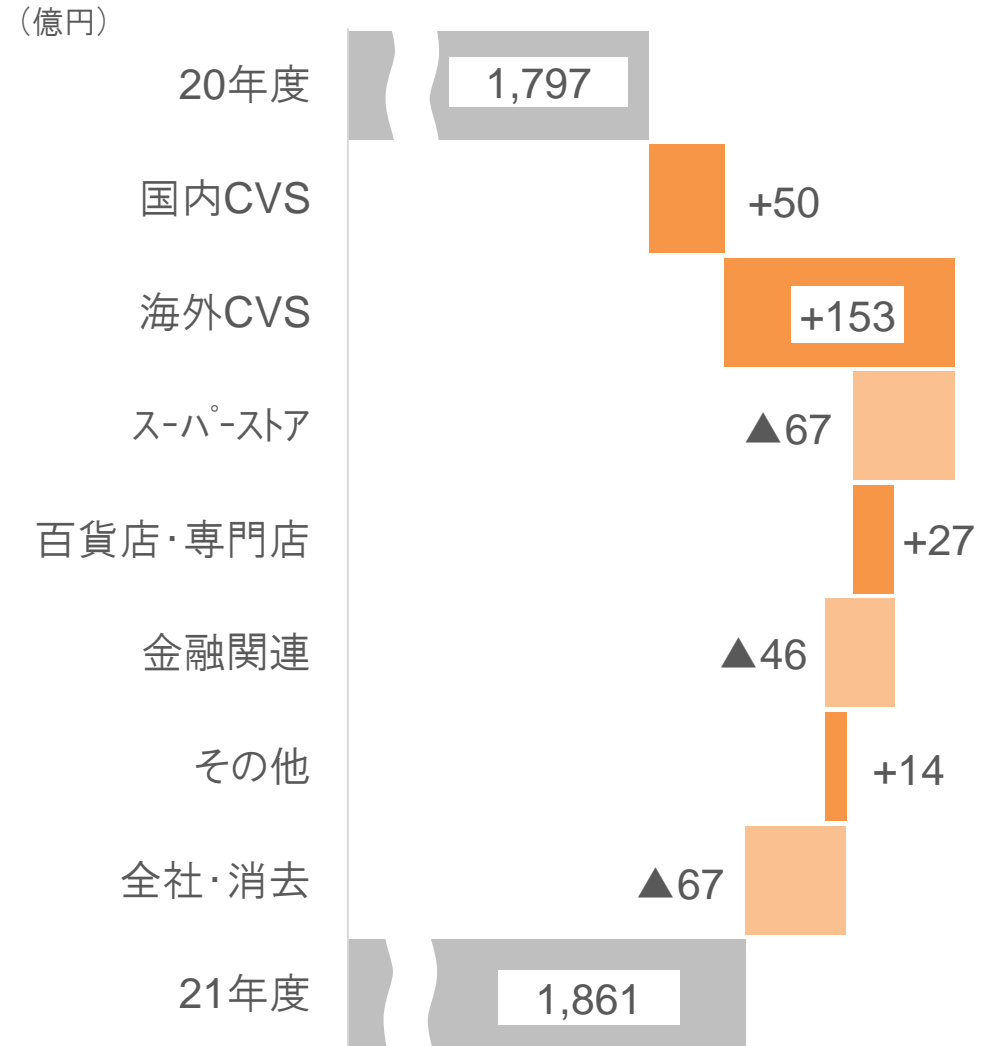
注) 上期為替換算レート: U.S.\$1=107.82円 1元=16.67円

# 上期セグメント別前期増減

## 営業収益



## 営業利益



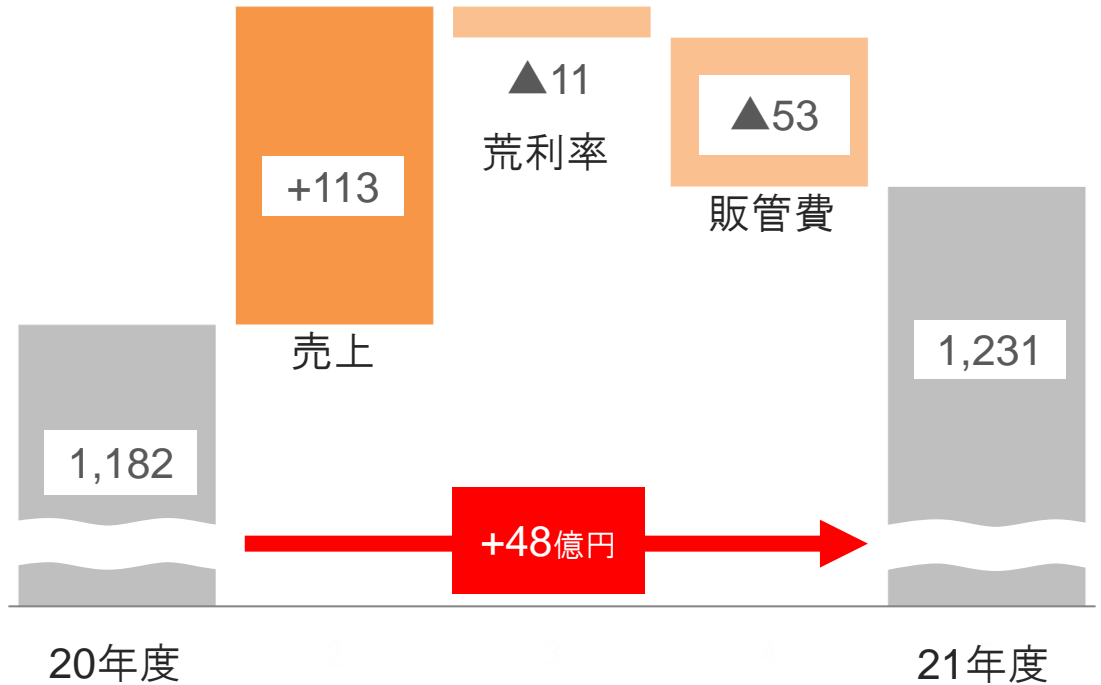
# 国内コンビニエンスストア事業 上期業績

(億円、%)

	金額	前期比	前期差
営業収益	4,458	104.0	+170
営業利益	1,233	104.3	+50
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	1,628	103.7	+58

# 国内コンビニエンスストア事業 セブン-イレブン・ジャパン ①

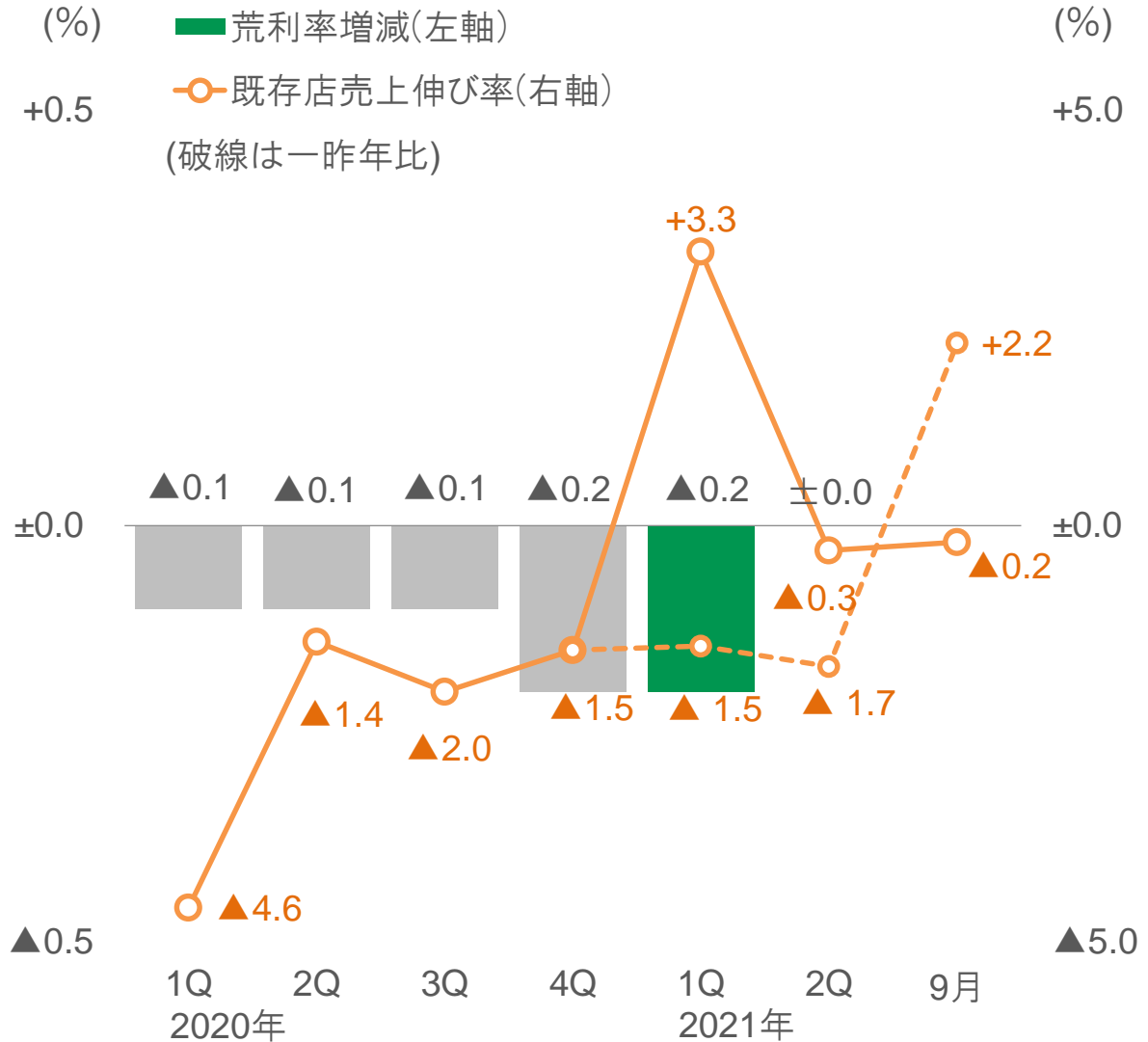
上期営業利益増減 (億円)



EBITDA*	1,618億円
(前年比/差)	103.7%   +58億円

\* 営業利益+減価償却費

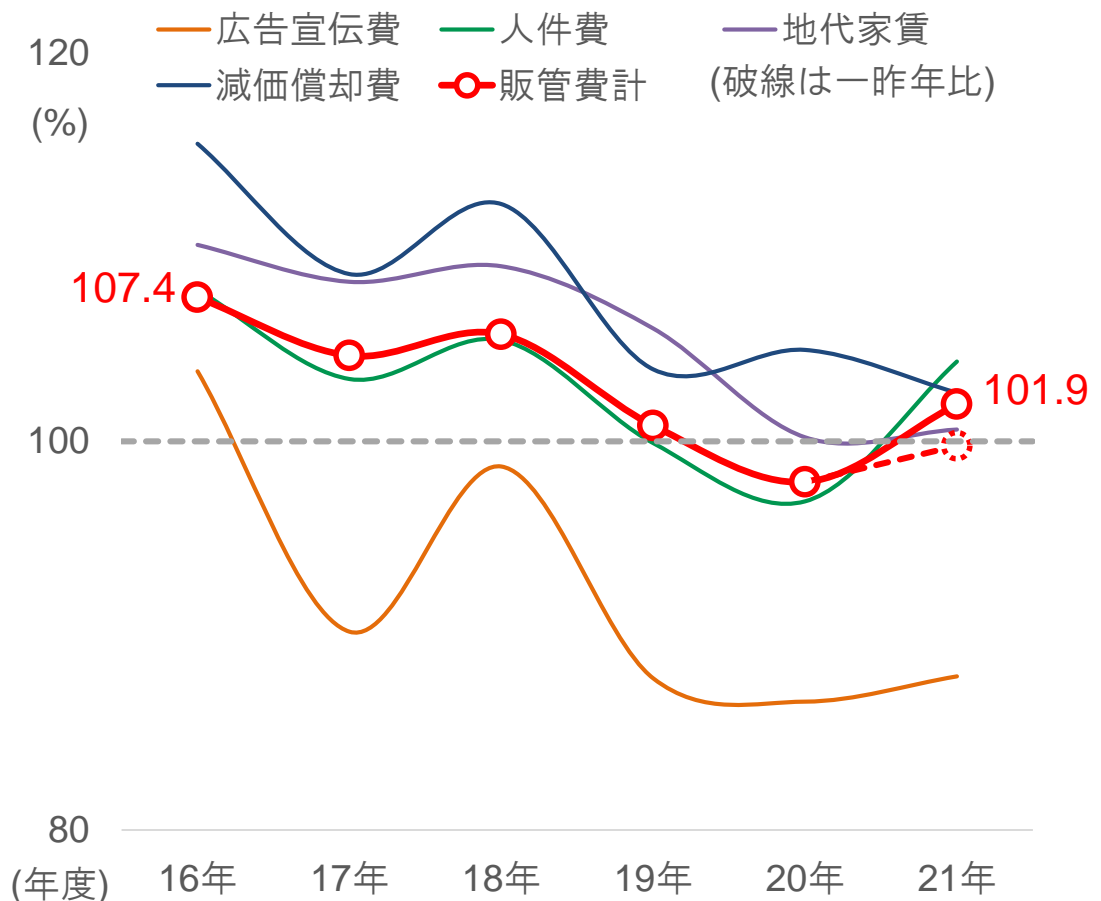
既存店売上・荒利率 (9月は速報値)



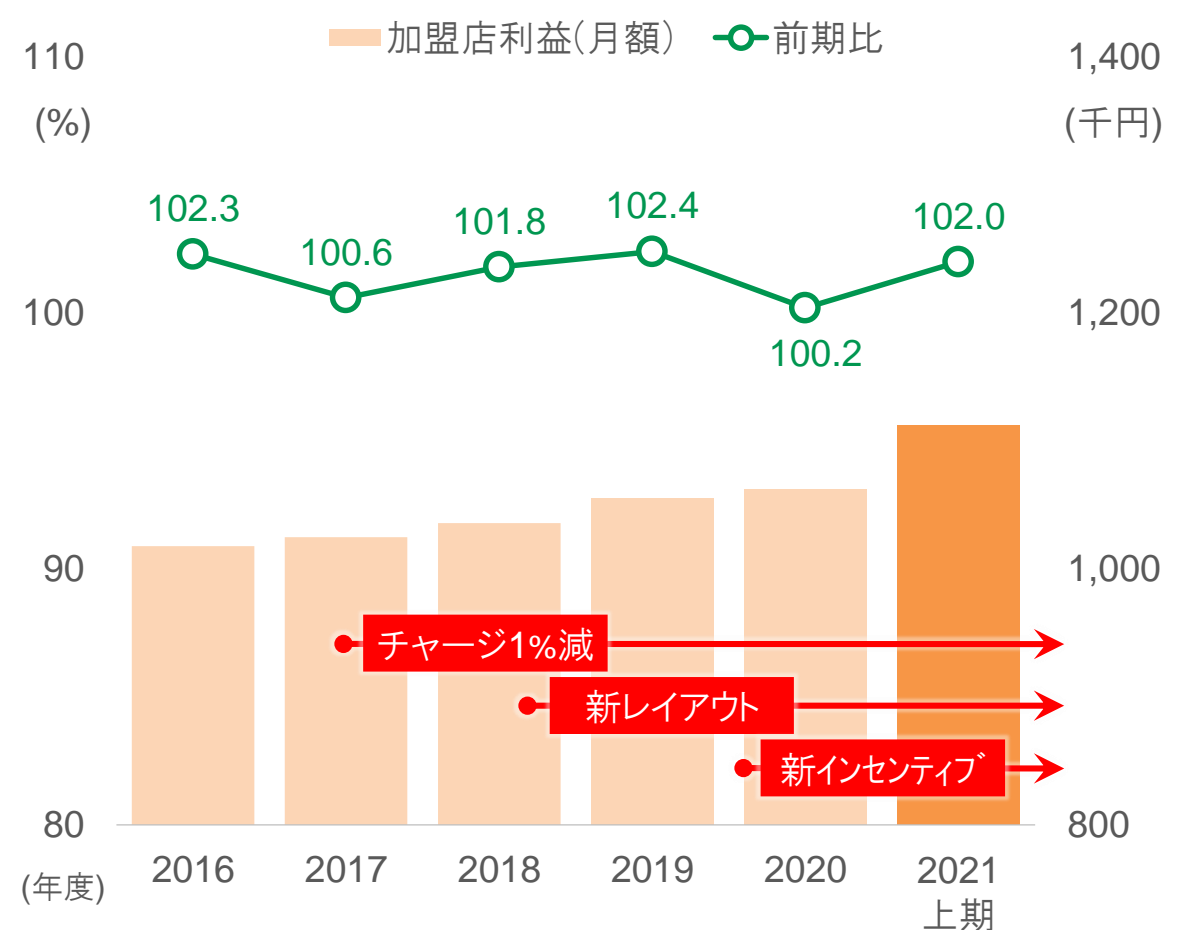


# 国内コンビニエンスストア事業 セブン-イレブン・ジャパン ②

## 上期販管費前年比推移



## 加盟店利益推移



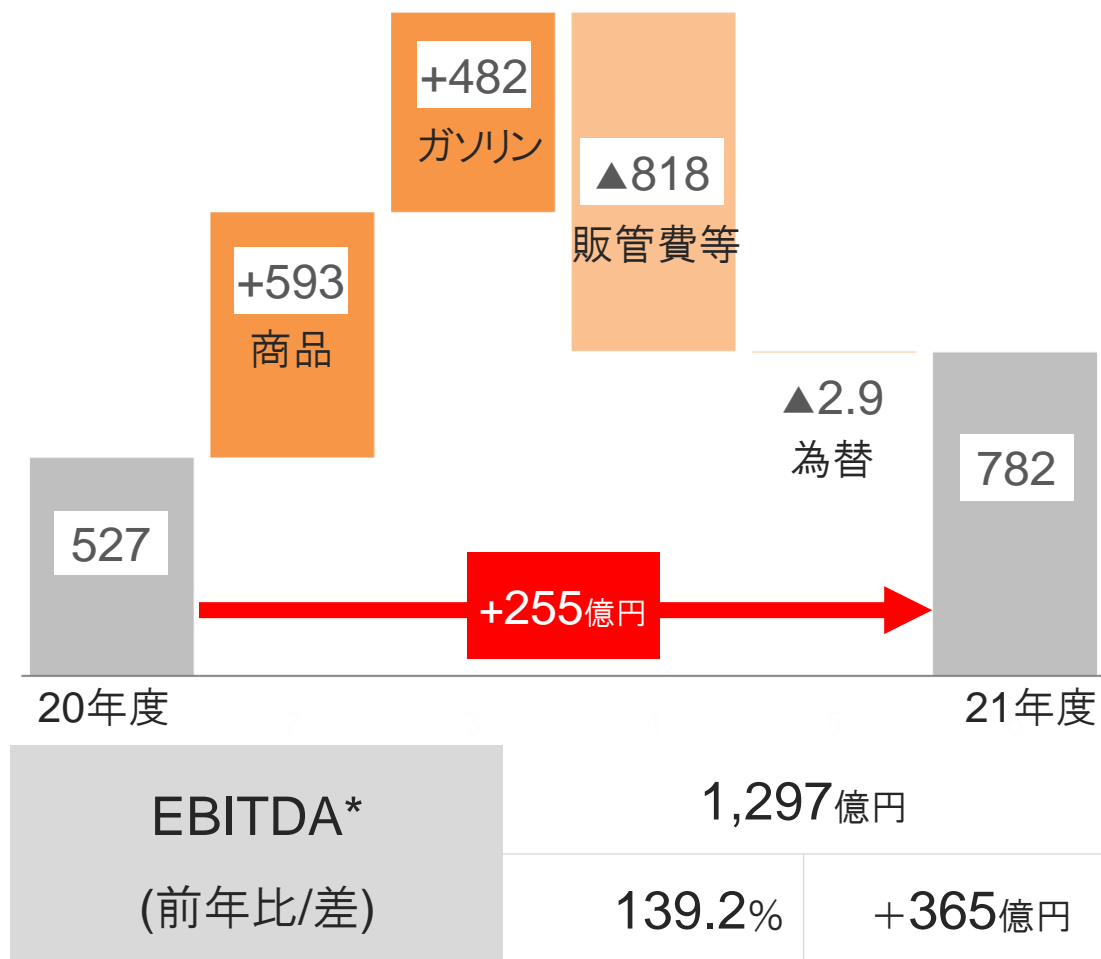
# 海外コンビニエンスストア事業 上期業績

(億円、%)

	金額	前期比	前期差
営業収益	18,878	174.5	+8,060
営業利益	571	136.5	+153
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	1,310	140.0	+374

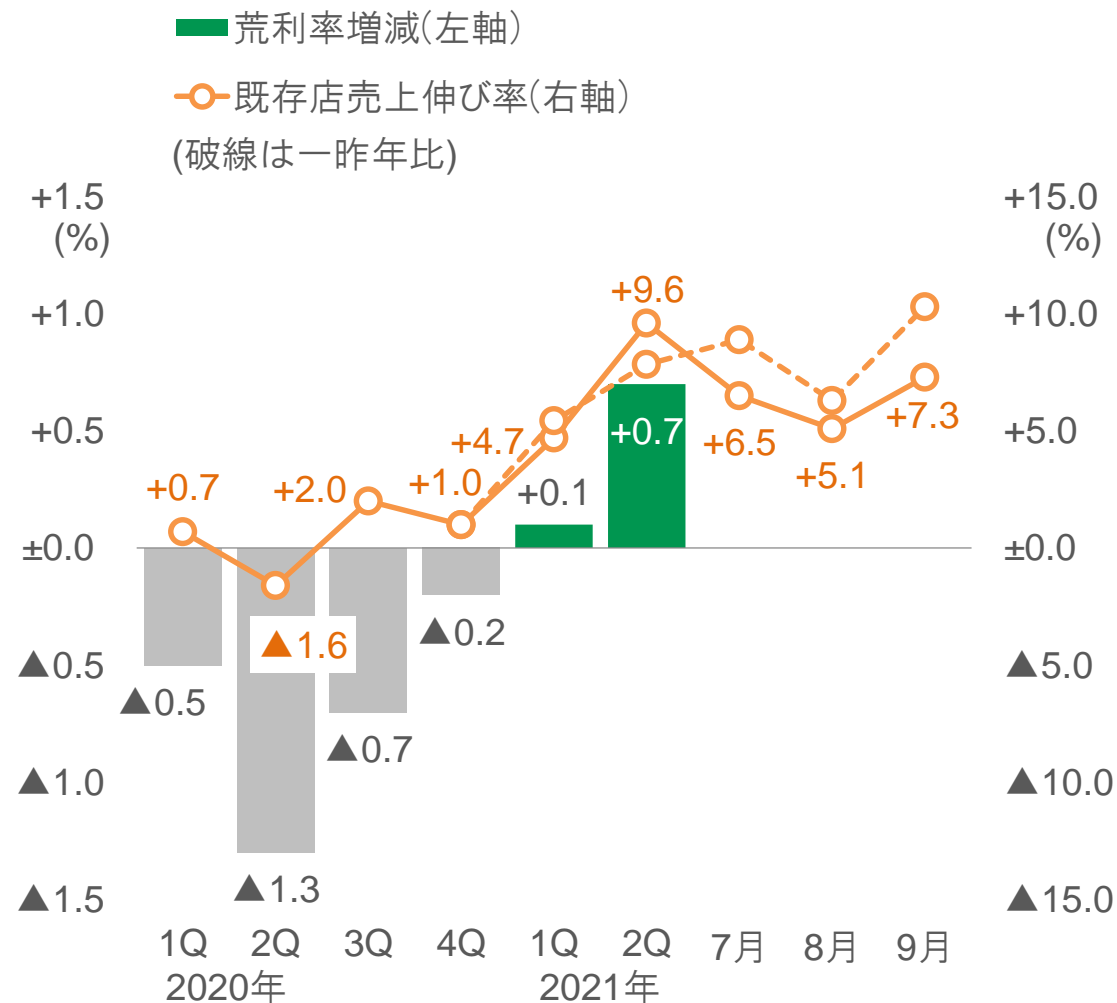
# 海外コンビニエンスストア事業 7-Eleven, Inc. ①

## 上期営業利益増減 (億円)



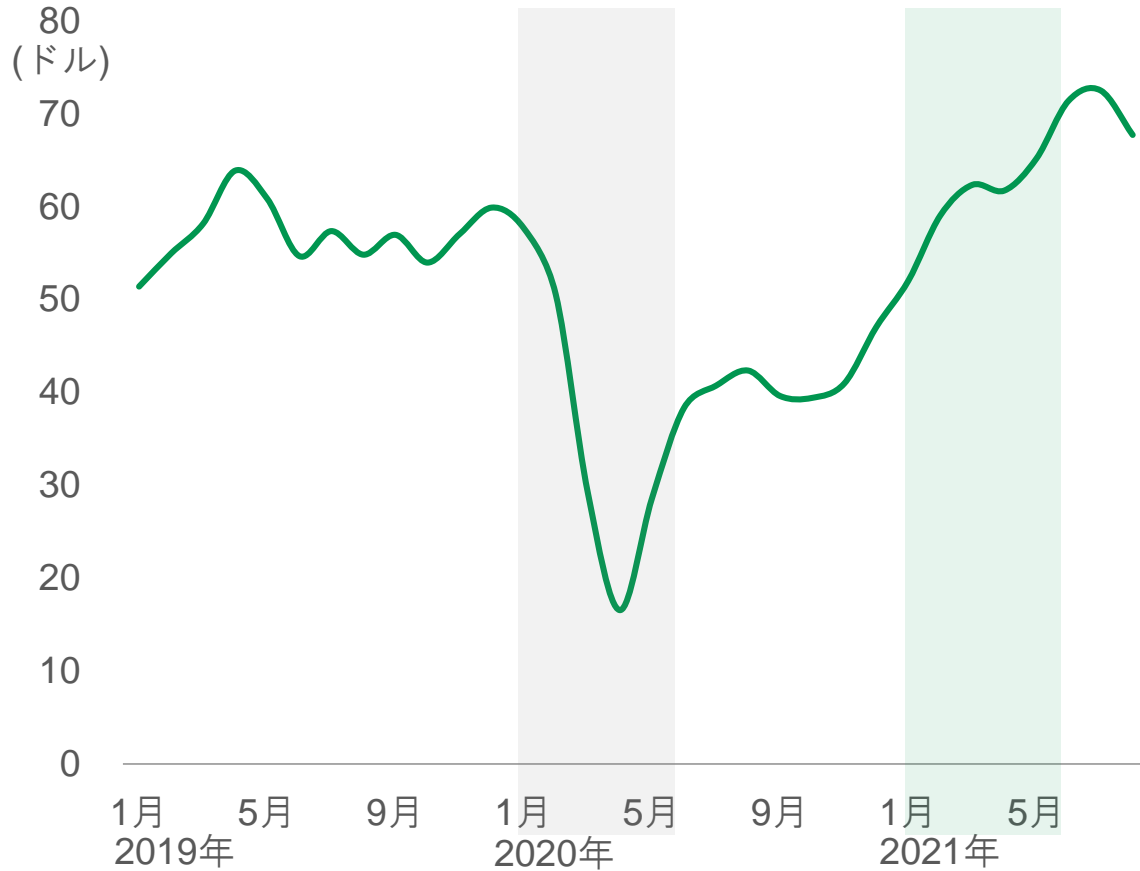
\* 営業利益+減価償却費

## 既存店売上\*・荒利率 (9月は速報値)

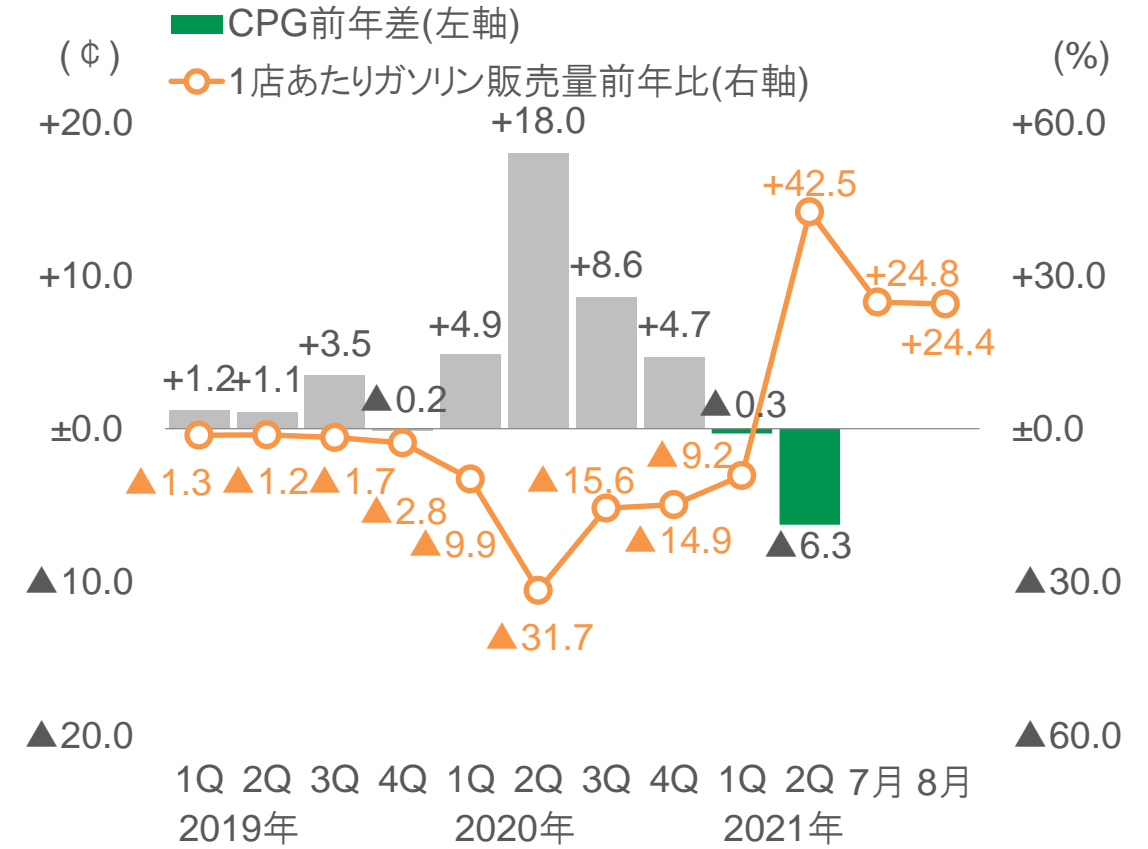


\* 既存店売上にはSpeedwayの売上は含まれておりません

## 原油価格推移 (WTI)

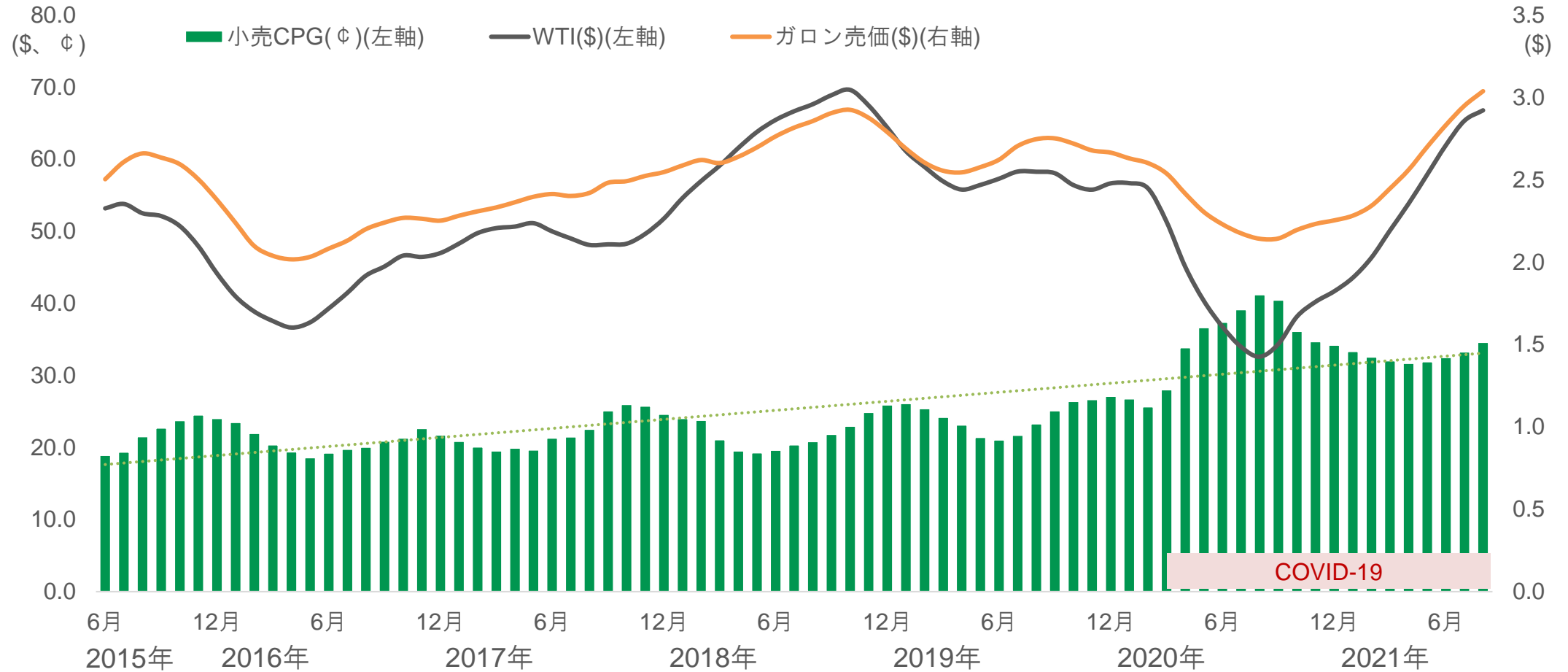


## ガソリン販売量・荒利(CPG)



上期 ガソリン荒利 : \$+445M (+47.7%)

## ガソリン荒利(CPG)、WTI、ガソリン売価推移 (6ヶ月移動平均)



COVID-19の影響や原油価格相場の変動があったものの、ガソリン荒利は安定的に推移

# 海外コンビニエンスストア事業 7-Eleven, Inc. ④

## SEI上期業績内訳

	Speedway (5月14日～6月30日)		SEI(Speedway除き) (1月1日～6月30日)		SEI合計	
		前期比(%)		前期比(%)		前期比(%)
商品平均日販(ドル/店)	5,558	-	5,323	107.4	5,343	107.8
商品荒利率(%)	30.2	-	34.8	+0.8	34.4	+0.4
ガソリン販売量(ガロン/日/店)	4,837	-	3,186	107.2	3,450	116.0
営業利益(百万ドル)	127	-	598	122.8	725	149.0
営業利益(億円)	137	-	644	122.4	782	148.5
のれん償却額(億円)	105	-	109	104.7	215	205.8
連結への貢献(億円)	31	-	535	126.7	566	134.2

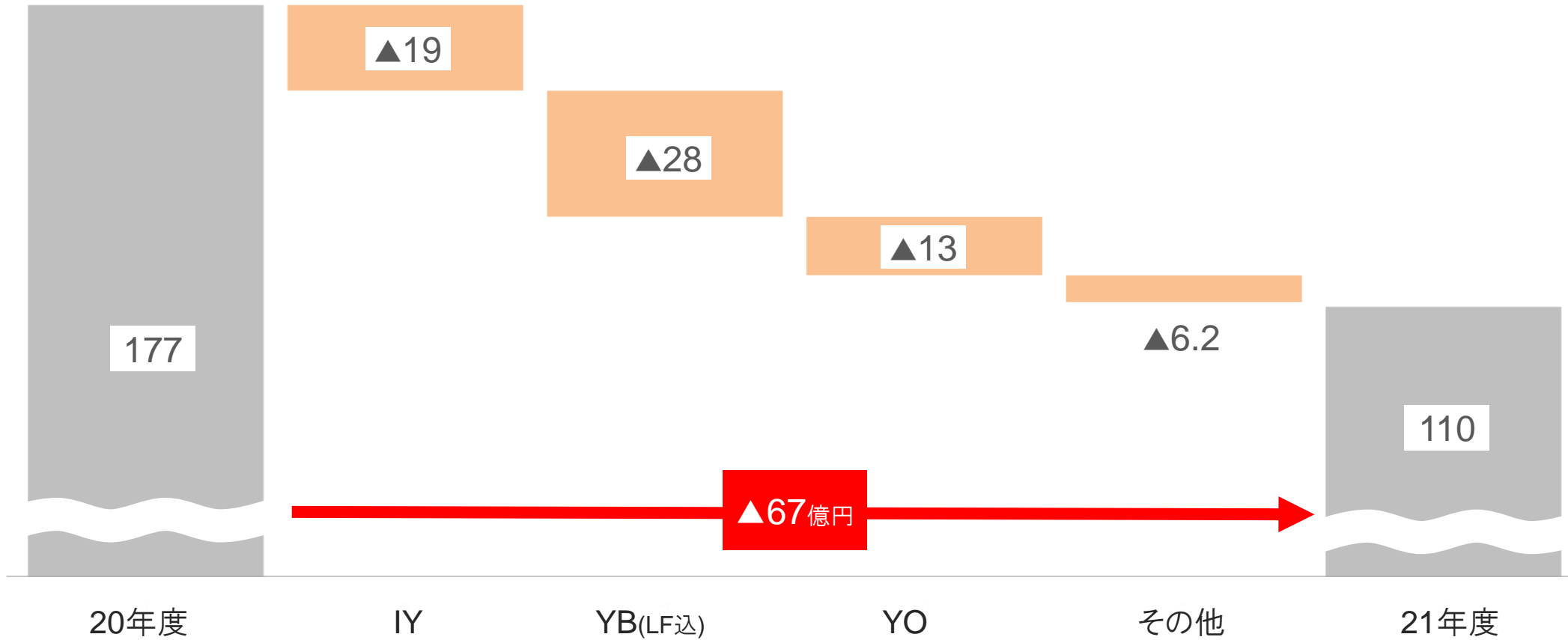
注) 為替換算レート: U.S.\$1=21年度107.82円、20年度108.23円

# スーパーストア事業 上期業績

(億円、%)

	金額	前期比	前期差
営業収益	9,011	101.4	+123
営業利益	110	62.0	▲67
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	265	81.4	▲60

## 営業利益増減 (億円)



注) IY:イトーヨーカ堂、YB:ヨークベニマル、LF:ライフフーズ(主にヨークベニマルの店舗において惣菜を製造・販売しているヨークベニマルの子会社)、YO:ヨーク  
YB(LF込)は管理上の数値  
各社は単体の数値

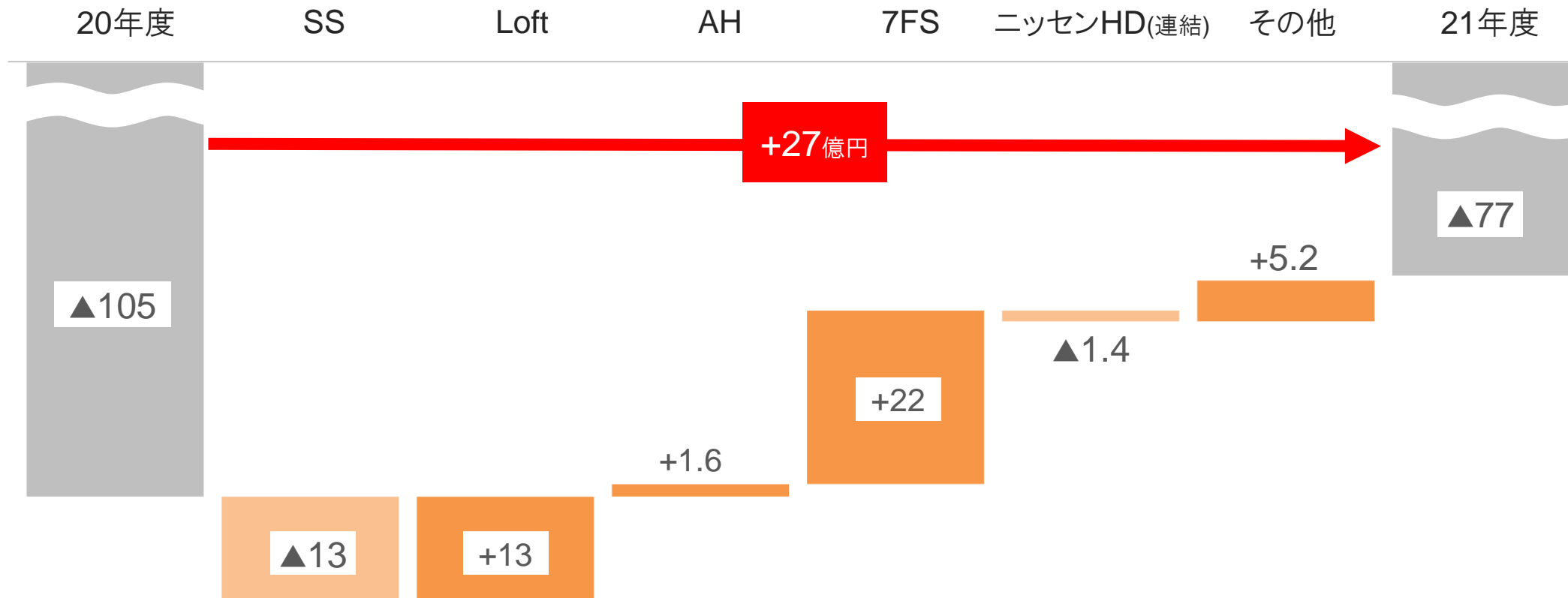


# 百貨店・専門店事業 上期業績

(億円、%)

	金額	前期比	前期差
営業収益	3,324	107.2	+222
営業利益	▲77	-	+27
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	▲3.9	-	+26

## 営業利益増減 (億円)



注) SS:そごう・西武、AH:赤ちゃん本舗、7FS:セブン&アイ・フードシステムズ  
各社は単体の数値

# 2022年2月期 連結業績見通し修正

単位: 億円、%

	修正前		修正後		修正額
		前期比/差		前期比/差	
グループ売上*	135,490	122.7 +25,041	138,120	125.1 +27,671	+2,630
営業収益	80,380	139.4 +22,712	83,090	144.1 +25,422	+2,710
営業利益	3,800	103.7 +136	3,800	103.7 +136	-
経常利益	3,435	96.1 ▲138	3,435	96.1 ▲138	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,900	106.0 +107	1,900	106.0 +107	-
1株あたり 当期純利益 (円)	215.18	+12.15	215.16	+12.13	▲0.02
<b>EBITDA</b> (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	7,383	117.8 +1,114	7,383	117.8 +1,114	-

\* グループ売上: セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン・沖縄及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた数値

注) 為替換算レート: U.S.\$1=108.00円 1元=16.00円

# 2022年2月期 セグメント別見通し修正 (営業収益)

単位: 億円、%

	修正前			修正後			修正額
		前期比	前期差		前期比	前期差	
連 結	80,380	139.4	+22,712	83,090	144.1	+25,422	+2,710
国内コンビニエンスストア	8,980	104.6	+392	8,910	103.8	+322	▲70
海外コンビニエンスストア	43,710	194.0	+21,176	47,210	209.5	+24,676	+3,500
スーパーストア	18,440	101.8	+331	18,320	101.2	+211	▲120
百貨店・専門店	7,680	112.2	+833	7,080	103.4	+233	▲600
金融関連	2,040	102.5	+50	2,040	102.5	+50	-
その他	200	115.5	+26	200	115.5	+26	-
消去及び全社	▲670	-	▲97	▲670	-	▲97	-

注) 為替換算レート: U.S.\$1=108.00円 1元=16.00円

# 2022年2月期 セグメント別見通し修正 (営業利益)

単位: 億円、%

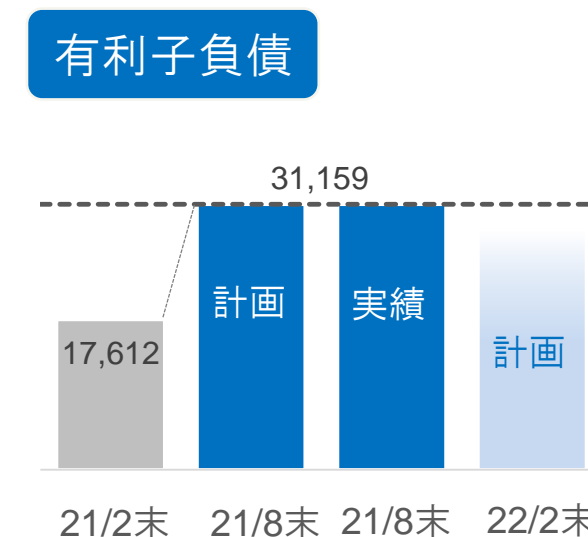
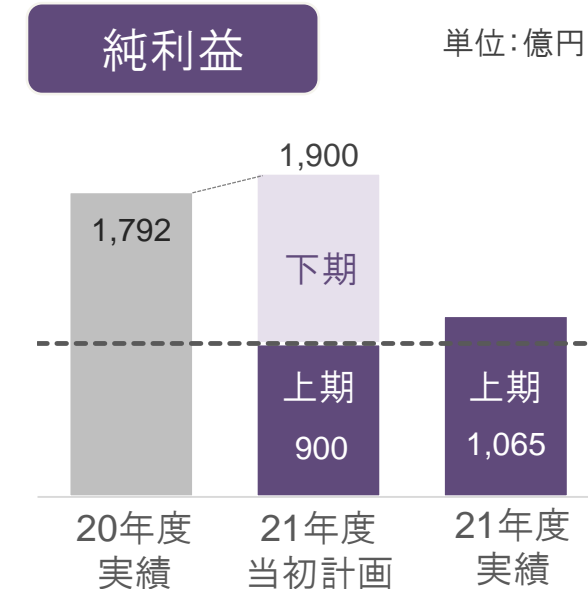
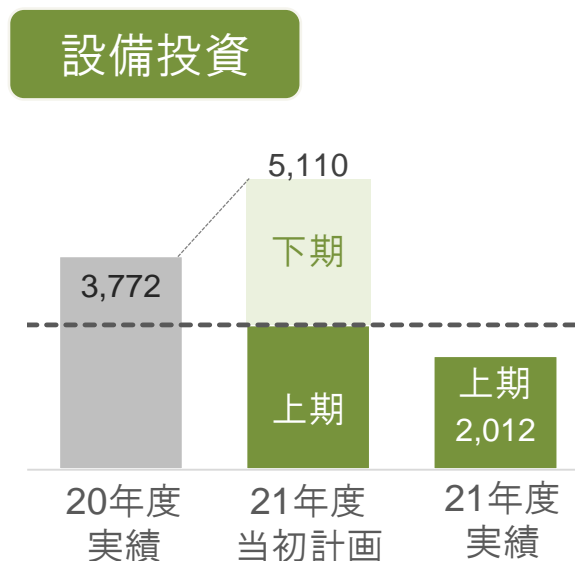
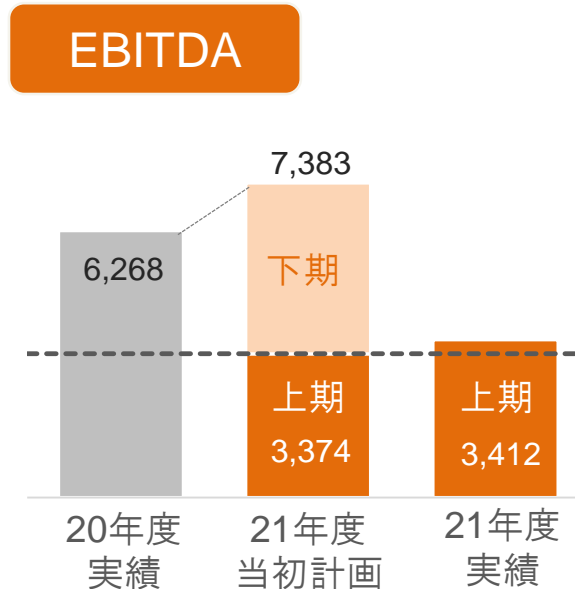
	修正前			修正後			修正額
		前期比	前期差		前期比	前期差	
連 結	3,800	103.7	+136	3,800	103.7	+136	-
国内コンビニエンスストア	2,456	105.1	+118	2,456	105.1	+118	-
海外コンビニエンスストア	1,163	117.9	+176	1,288	130.5	+301	+125
スーパーストア	238	80.2	▲58	238	80.2	▲58	-
百貨店・専門店	33	-	+207	▲92	-	+82	▲125
金融関連	331	68.8	▲149	331	68.8	▲149	-
その他	▲5.0	-	+0.7	▲5.0	-	+0.7	-
消去及び全社	▲416	-	▲158	▲416	-	▲158	-

注) 為替換算レート: U.S.\$1=108.00円 1元=16.00円

# 連結財務目標KPI 達成に向けた進捗状況

主な連結KPI	20年度実績	21年度 上期進捗
EBITDA	6,268億円	○
営業CF(除く金融)	4,567億円	○
フリーCF水準(除く金融)	1,320億円	◎
ROE	6.8%	◎
ROIC(除く金融)	4.7%	◎
Debt/EBITDA倍率	2.8倍	○
EPS	203円	◎

※21年度上期進捗:◎計画を上回る ○計画通り ×未達



— TODAY'S

# AGENDA

1

上期業績・通期見通し

2

グループ戦略進捗状況

# 国内CVS事業戦略

国内CVS事業中期戦略 (中期経営計画再掲)

社会構造変化



COVID-19

= 小商圈化の加速と多様化



目指すべき姿

多様化するニーズに対応し、すべての地域社会に利便性を提供する

既存店の持続的成長

出店戦略

DXの推進

商品構成の見直し

- ・小商圈化に合わせた売場レイアウト
- ・グループ調達

出店再加速への基盤構築

次世代型店舗の開発・テスト

ネットコンビニの拡大

CRM強化(アプリの進化)

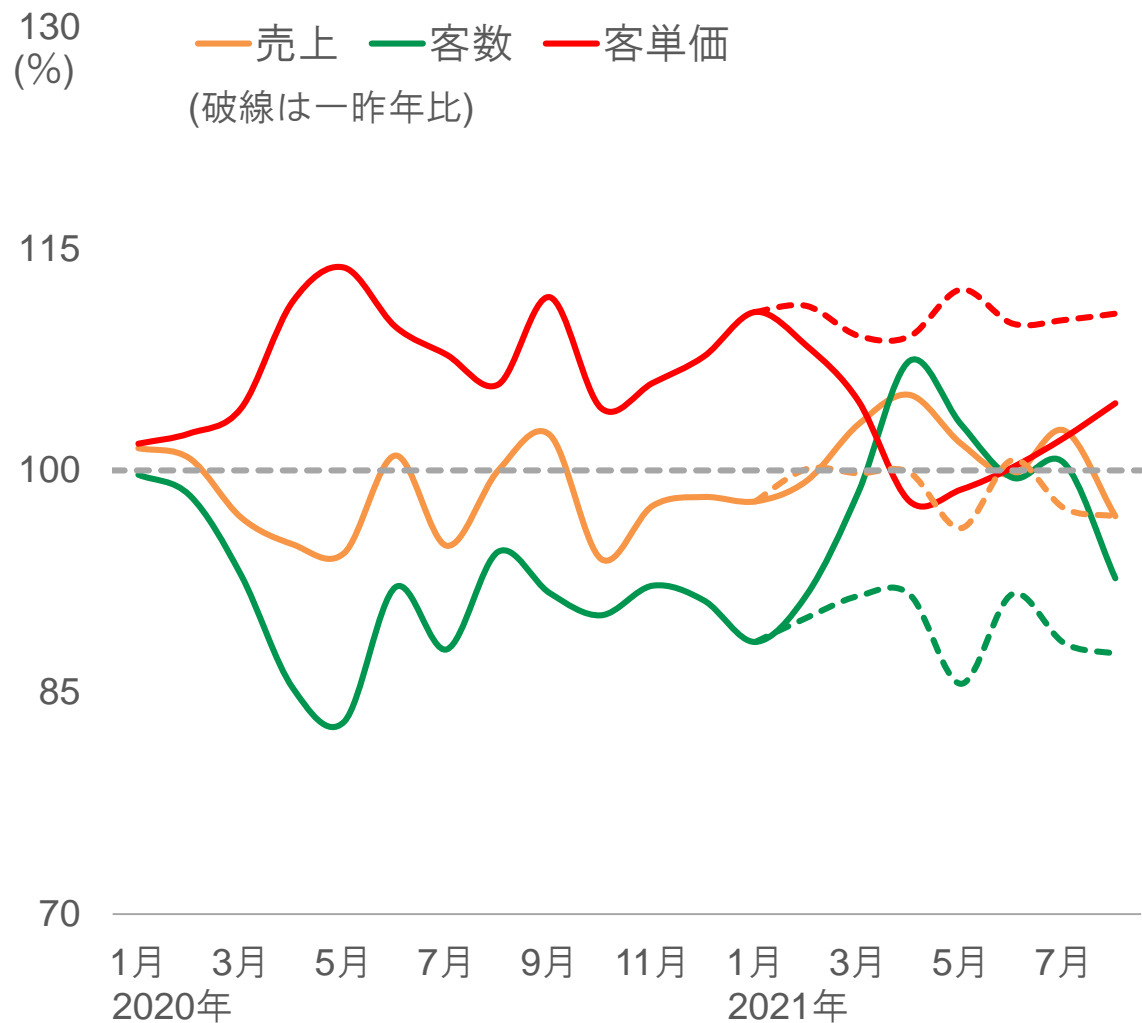
加盟店・本部の生産性向上

次の『便利』の扉を開く ⇒ 流通革新を伴う再成長軌道へ



# 国内CVS事業戦略

## 客数・客単価



## 使われ方変化 (上期売上前年比)

\*21年度一昨年比降順

(%)

順位	カテゴリー	20年度	21年度	
			一昨年比	一昨年比
1	おにぎり (こだわりおむすび)	123.0	136.1	167.4
2	冷凍食品 (麺類・軽食)	136.6	113.5	155.1
3	デリカテッセン (サラダ)	125.1	122.0	152.6
4	スイーツ (チルド洋菓子)	151.9	97.3	147.7
5	冷凍食品 (冷凍総菜)	133.5	109.3	145.9
6	ソフトドリンク (お茶系大容量)	109.3	124.6	136.2
7	冷凍食品 (野菜・果物等)	148.7	91.0	135.3
8	サンドイッチ類 (ロール)	96.3	137.7	132.6
9	生活デイリー (練物)	87.5	151.4	132.5
10	ペストリー (ドーナツ)	94.5	137.3	129.8
11	ファミリータイプアイス	121.9	105.6	128.7
12	栄養バランス食品	101.9	125.8	128.2
13	白ワイン	112.4	111.9	125.7
14	パン (マルチパック)	112.6	110.3	124.1
15	デリカテッセン (食事サラダ)	98.2	122.4	120.2

注) 販売金額500円/日/店以上の非食品を除くカテゴリー

コロナ禍による使われ方変化は継続

# 国内CVS事業戦略

## 北海道の地域対応 (8/23~)

### 商圈特性

- 世帯人数が多い
- 家呑み頻度が高い
- 価格志向が強い

### 加工肉 (複数パック)



ソーセージステーキ4P



減塩ベーコン4P

### デリカテッセン (大容量パック)

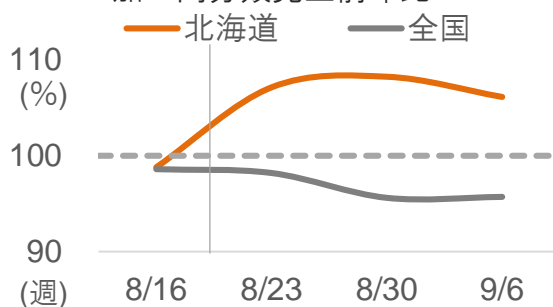


ポテトサラダ300g

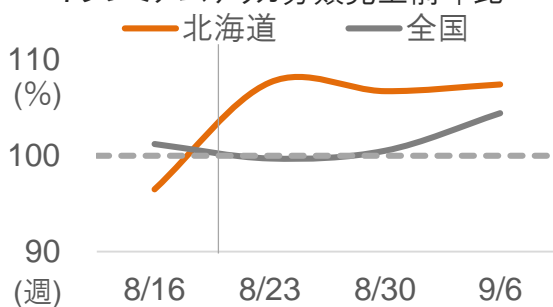


ごぼうサラダ210g

加工肉分類売上前年比



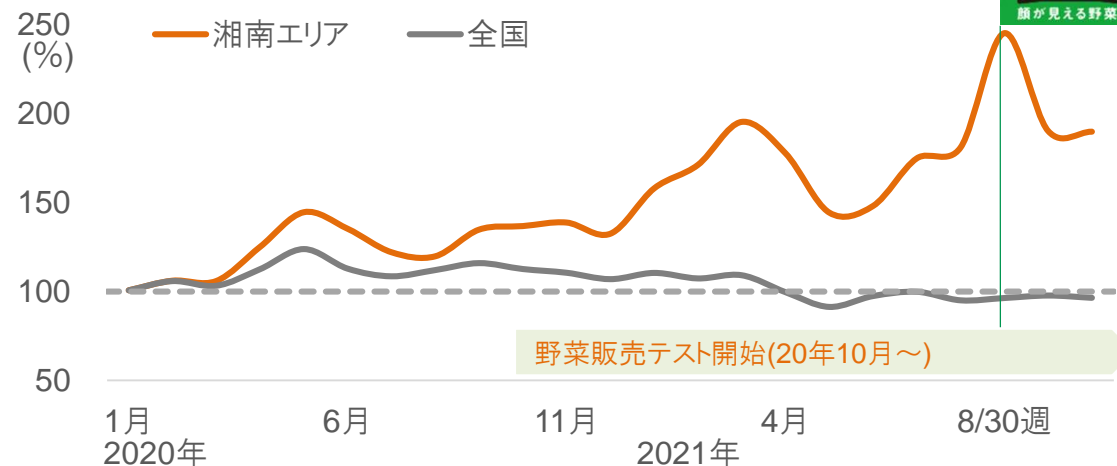
7プレミアムデリカ分類売上前年比



## 野菜品揃え

### コロナ禍で調理素材としての野菜需要の高まり

野菜販売展開テスト(湘南エリア)



### 1Y『顔が見える野菜』の展開

神奈川、埼玉エリアで展開開始  
(21年8月30日週~)

約1,700店

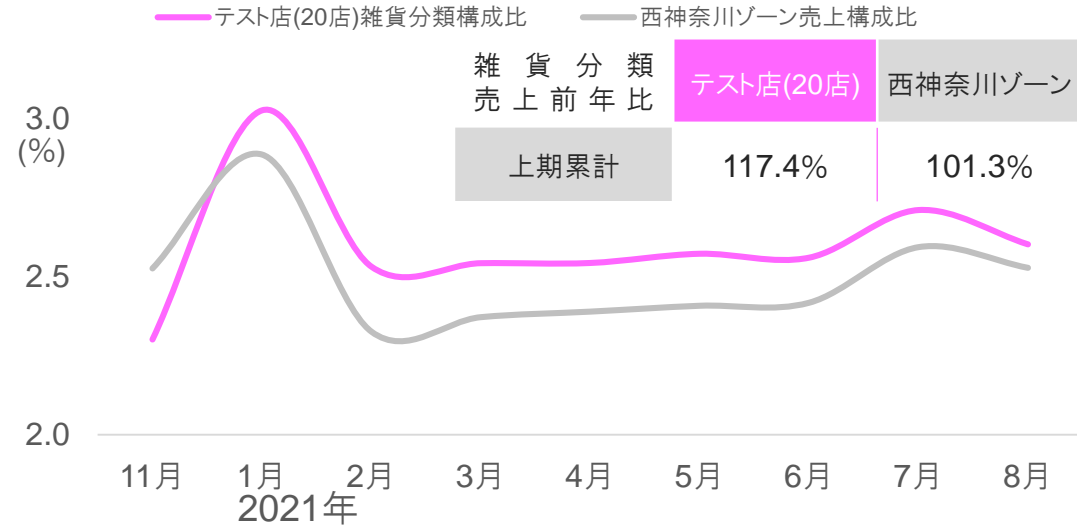
検 証 を 継 続 し 売 場 拡 大

# 国内CVS事業戦略

## DAISO商品テスト販売検証



雑貨分類売上構成比推移(20年12月からテスト開始)



雑貨分類売上前年比	テスト店(20店)	西神奈川ゾーン
上期累計	117.4%	101.3%

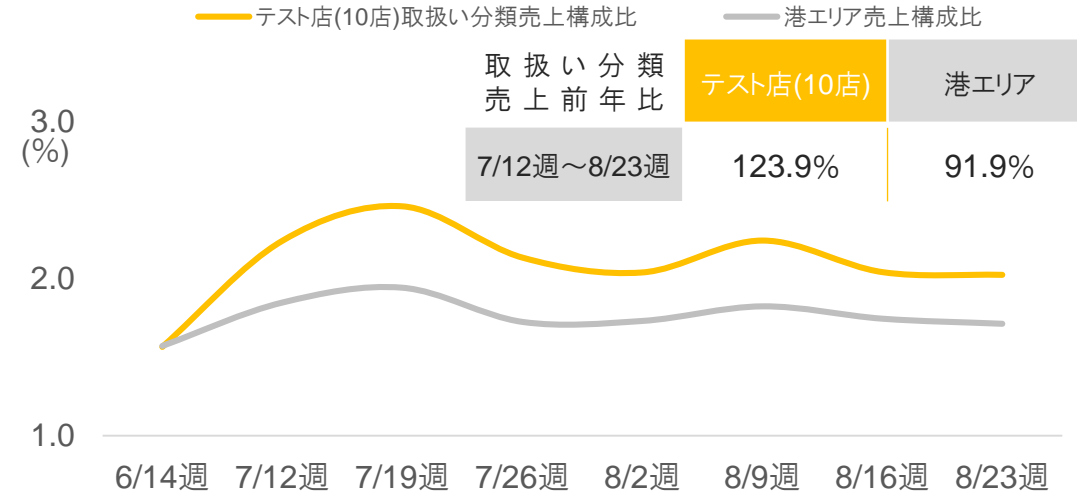
8月末店舗数 西神奈川ゾーン76店舗

生活雑貨、行楽用品、清掃用品等が伸長

## Loft商品テスト販売検証



取扱い分類売上構成比推移(6月25日からテスト開始)



取扱い分類売上前年比	テスト店(10店)	港エリア
7/12週~8/23週	123.9%	91.9%

8月末店舗数 東東京ゾーン20店舗

コスメ、ソーシャルエチケット商品等が伸長

商圏ニーズに応じた品揃え拡充により新たな需要を取り込み

# 国内CVS事業戦略

## 商圈に合わせた売場対応の深化

	住宅地・郊外店舗	事業所立地
20年度末	約5,000店	約680店
21年度8月末	約6,900店	約1,200店
21年度末 (予定)	約12,000店	約1,500店

店舗ごとの品揃えに合わせたレイアウト

### 新レイアウト2020(住宅地・郊外店舗)



導入店の上期実績

導入店19年差と  
未導入店19年差の差

**+18.7**千円

### 都市型狭小店舗(事業所立地)



導入店の上期実績

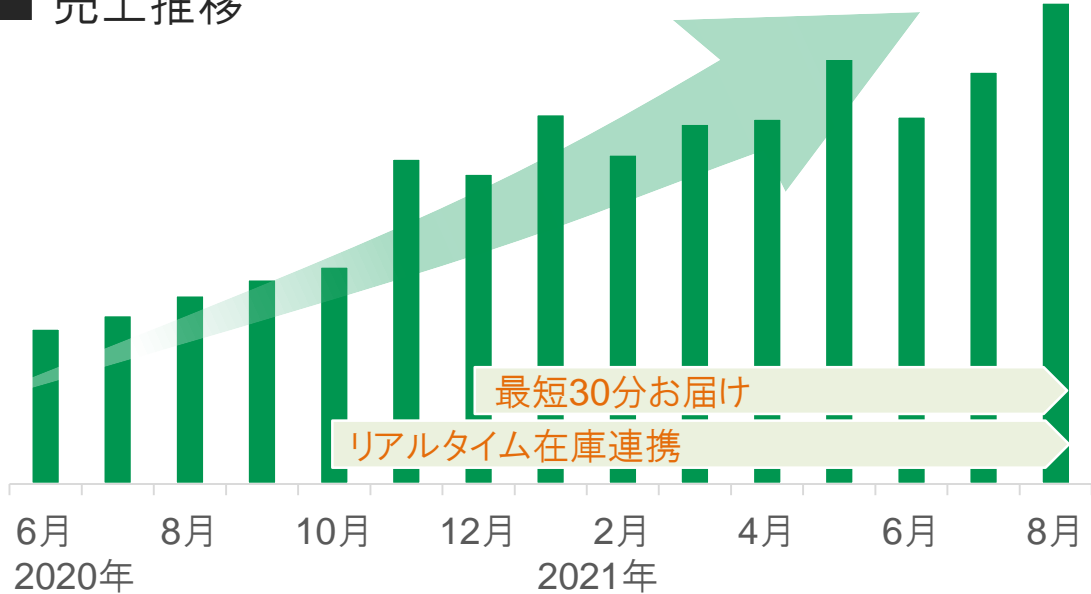
導入店19年差と  
未導入店19年差の差

**+14.7**千円

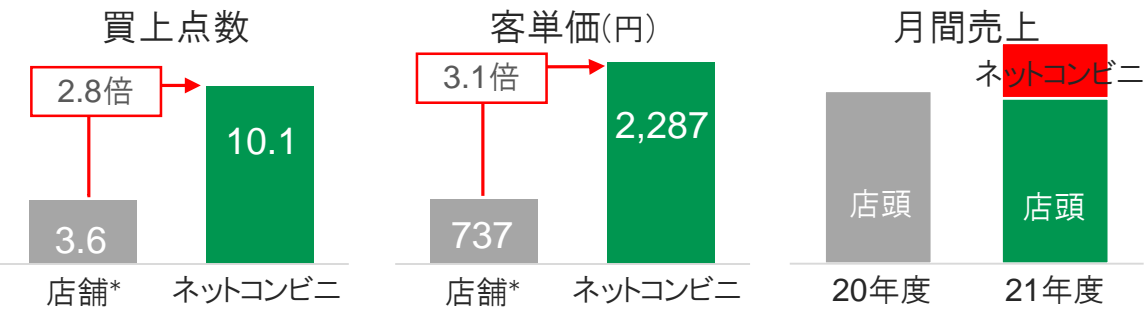
# 国内CVS事業戦略 (ネットコンビニ)

サービスの拡充によりご利用件数も増加

■ 売上推移



■ ネットコンビニご利用実績の特徴(6月~8月)



\* nanaco会員の実績

取扱い店舗の拡充とブランド認知促進



2022年春から『7NOW』ブランドで展開スタート(予定)

世界ブランドへの展開も視野に

# 北米CVS事業戦略 (Speedwayとのシナジー)

シナジー効果の更なる増加 (3年目の想定シナジー)

2020年8月公表時点

2021年7月公表時点

2021年10月公表時点

\$475M-  
\$575M

\$525M-  
\$625M



**\$600M-\$650M**

(2023年5月～2024年4月)

## 商品関連

- ・ PB・品揃え拡大、FF拡大
- ・ 原価低減、荒利改善

## スケールメリット活用

- ・ メンテナンスの内製化
- ・ 店舗管理システム統合による最適化

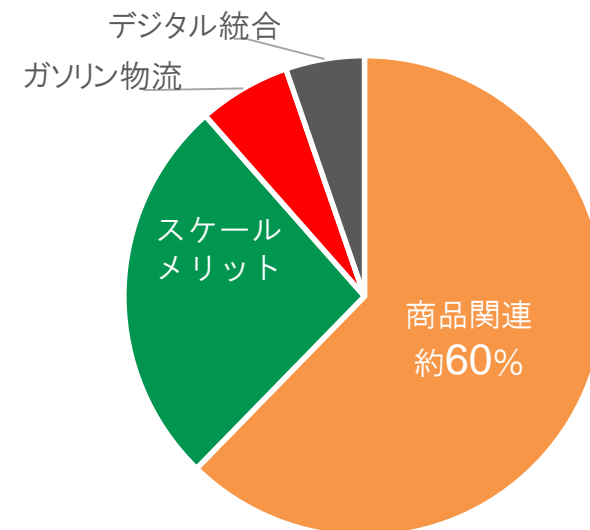
## ガソリン物流統合

- ・ ガソリン供給と物流ネットワークの最適化

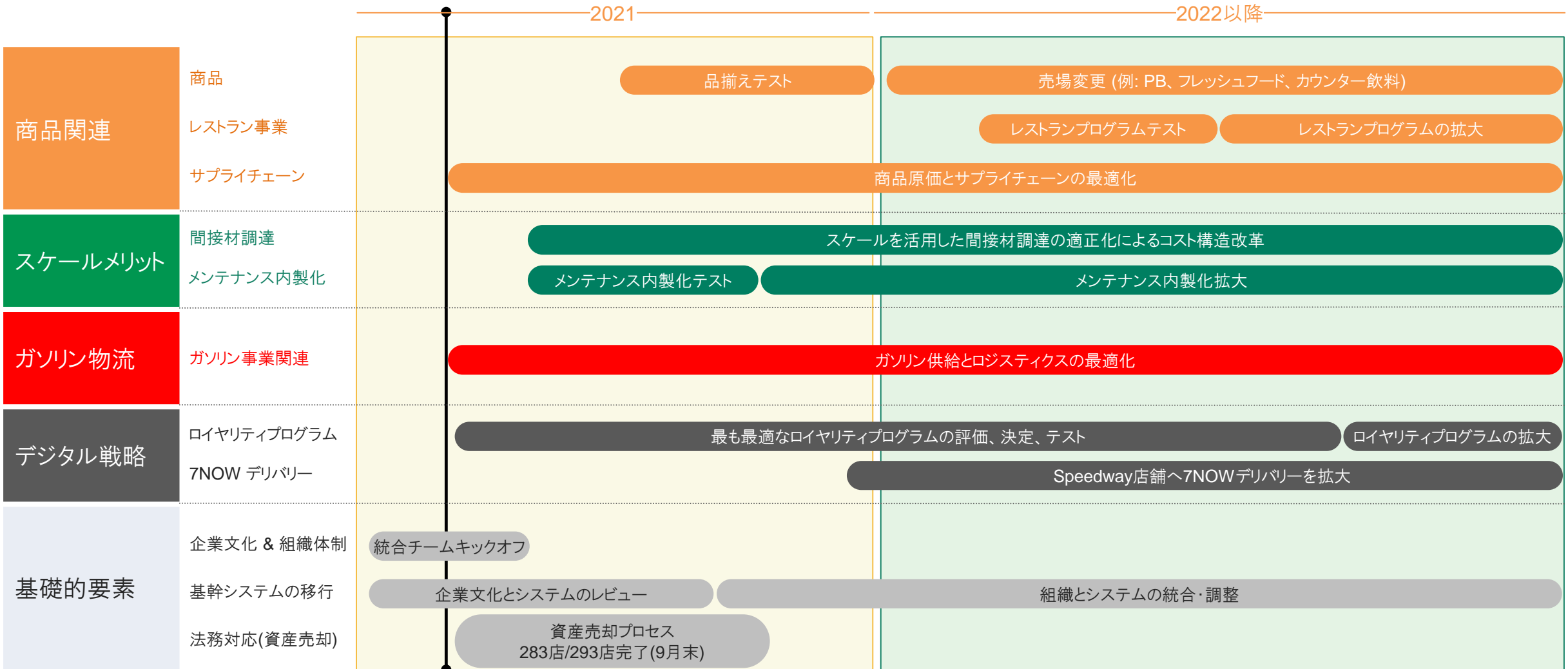
## デジタル戦略統合

- ・ 7NOWのSpeedway店舗への拡大
- ・ ロイヤリティプログラムの融合

## シナジー要素別構成比



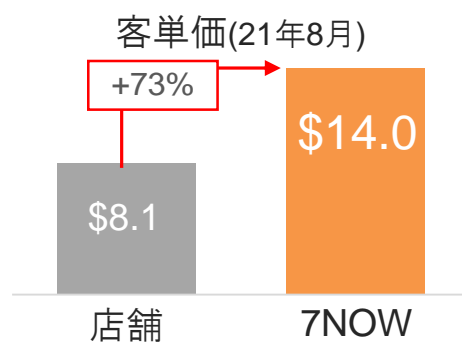
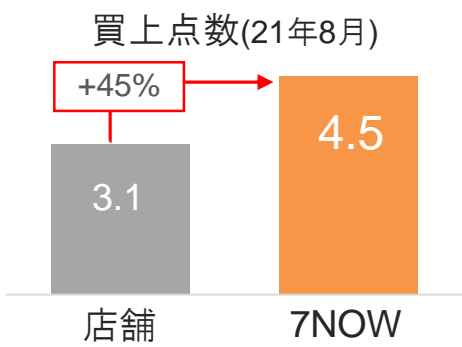
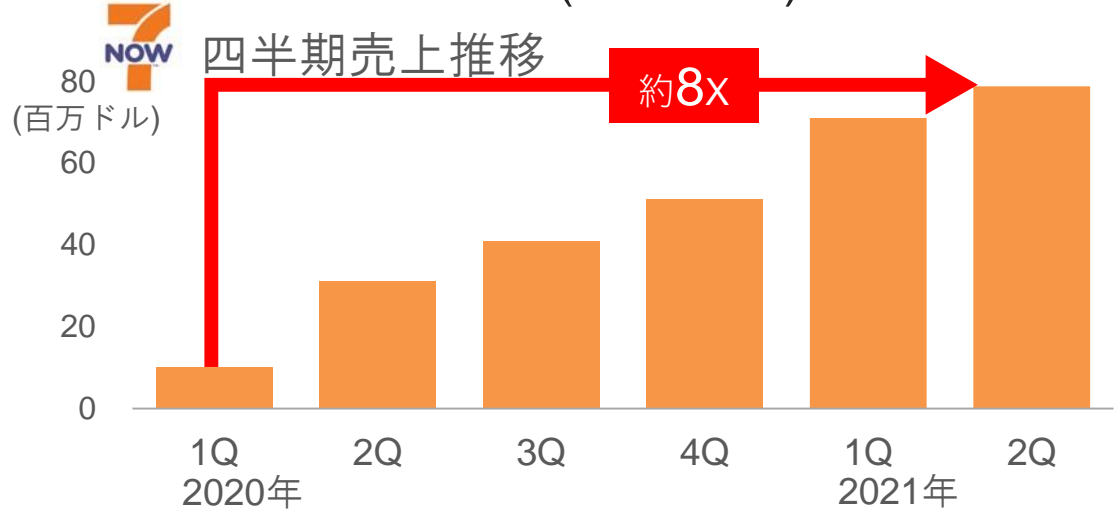
# 北米CVS事業戦略 (Speedway統合ロードマップ)



統合チームの稼働、企業文化の融合、資産売却プロセスなど、統合計画は順調に進捗

# 北米CVS事業戦略

## 7NOW(デリバリー)

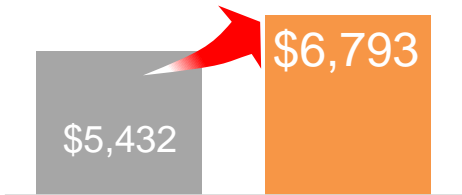


## レストラン事業

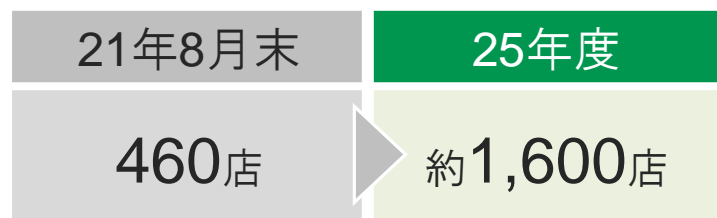


437店

平均日販(21年1~8月)

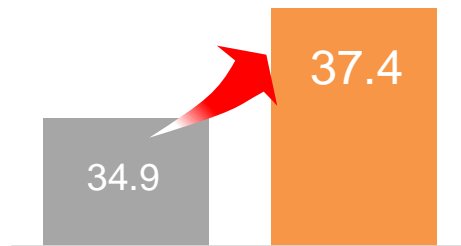


未導入店舗      レストラン併設店舗



23店

荒利率(21年1~8月)(%)



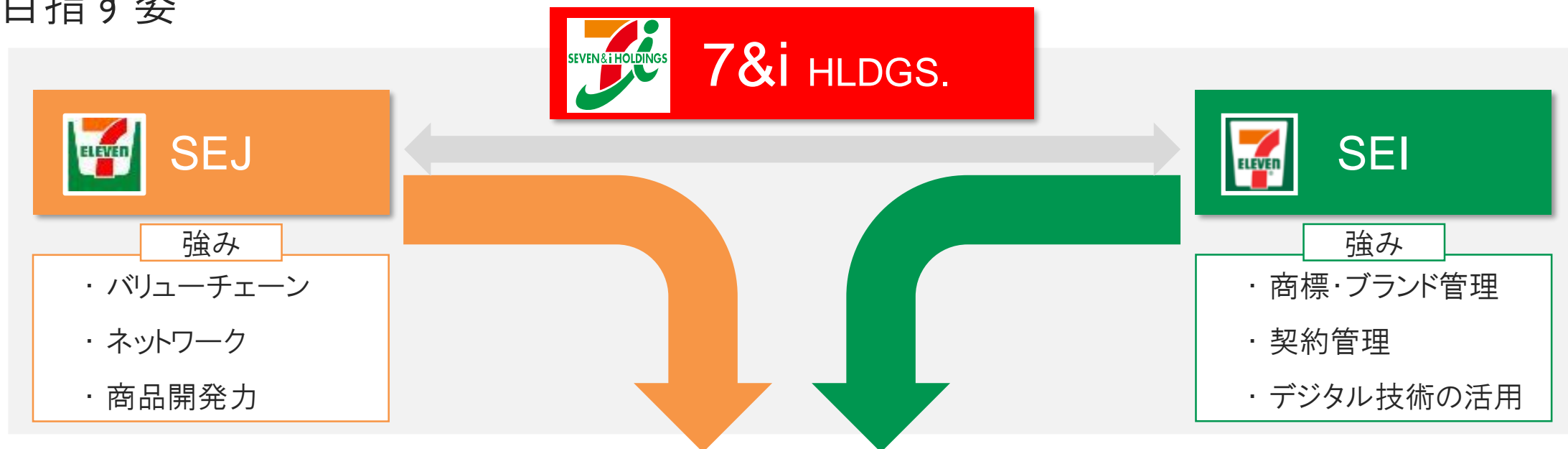
未導入店舗      レストラン併設店舗





# グローバル戦略

## ■ 目指す姿



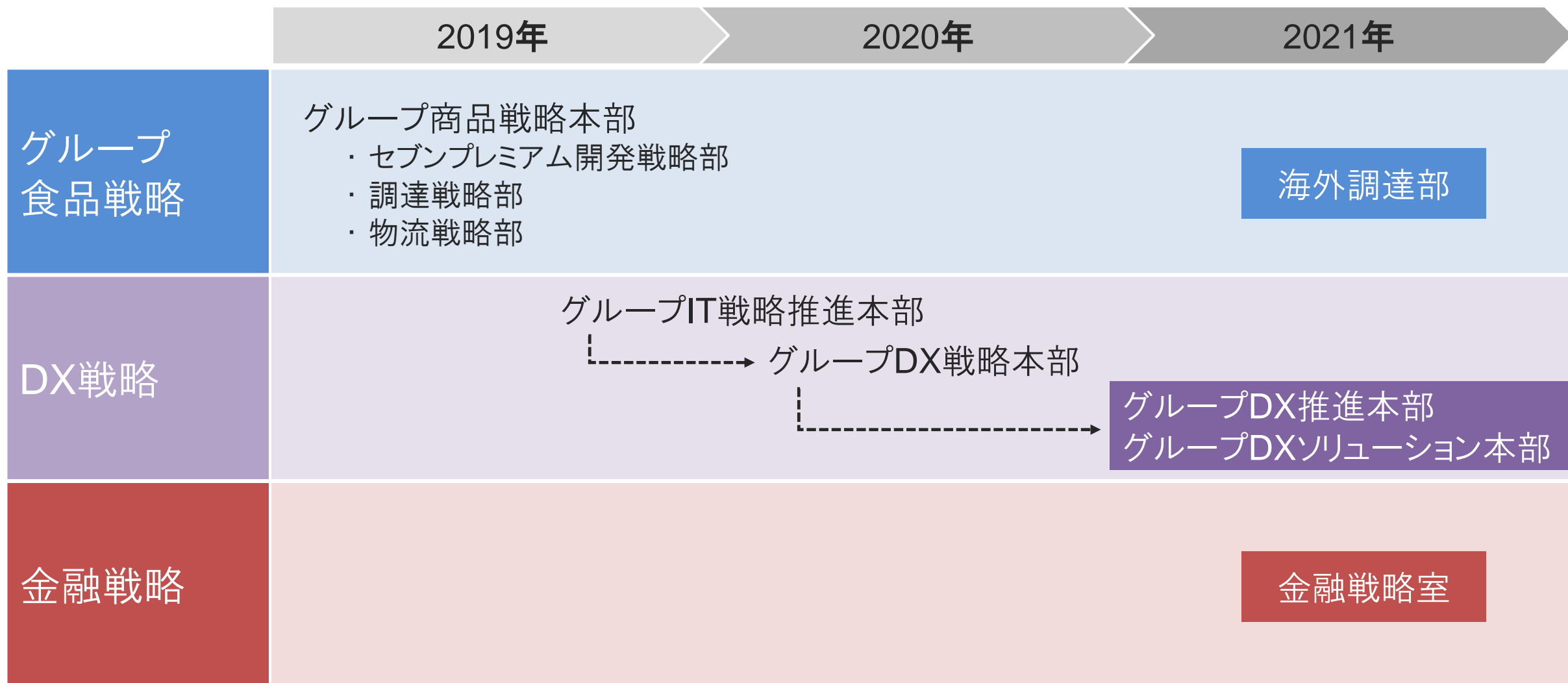
### 7-Eleven International LLC設立

既存国との連携強化	新地域への出店促進	グローバル連携拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ライセンサー連携強化プログラム</li> <li>・ 国(地域)ごとの戦略企画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括的バリューチェーン支援策</li> <li>・ 新エリア進出</li> <li>・ 戦略的JV・M&amp;Aも</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ESG</li> <li>・ 共同調達、共同商品開発</li> <li>・ ITデジタルソリューション</li> </ul>

世界に質の高い店舗を5万店 (20年度 3.9万店)\*

\* 日本、北米除く

# グループ食品戦略、DX戦略、金融戦略



各戦略の推進に向けて組織作り、人員配置など進捗

# グループ重点戦略 (中期経営計画資料再掲)

常にお客様の立場に立って、新たな体験価値を提供

新たな『成長領域』への挑戦

次の『便利』の扉を開く

いま求められる『食』への挑戦

豊かな『生活拠点』の創出

成長を目指す戦略

深化を目指す戦略

**海外CVS事業戦略**

- ▶ グループ成長のメインドライバーへ
- ・ 北米: Speedwayとの統合シナジー発揮
- ・ グローバルブランドとしての価値向上

**国内CVS事業戦略**

- ▶ 再成長軌道への回帰
- ・ 商圏の掘り起こし: 個店・立地別対応
- ・ 加盟店との関係性強化

**グループ食品戦略**

- ▶ 首都圏スーパーマーケット連携強化
- ▶ グループ商品の開発強化
- ▶ 直輸入等による共同調達拡大

**大型商業拠点戦略**

- ▶ 商圏に合わせた拠点の価値向上
- ▶ 非店舗の収益拡大

ラストワンマイルへの挑戦

- ・ オンデマンド配送サービスの拡大
- ・ ネットスーパー(BOPIS)の強化

**顧客基盤**

北米1日あたり **650万人**

国内1日あたり **2,240万人**

お客様接点の拡大

- ▶ 7Rewards・CRMによるLTVの向上
- ▶ 7NOW(デリバリー)の拡大
- ▶ 7Wallet(デジタル決済)の拡大

- ▶ 7iDを軸としたグループCRMによるLTVの向上
- ・ ポイント戦略の強化、新たな決済体験の提供
- ・ 金融サービスの強化


**DX・金融戦略**

- ▶ ラストワンマイル配送プラットフォームの構築
- ▶ テクノロジーの活用による生産性の向上

コーポレートガバナンスの更なる強化/経営戦略と連動した人財政策

**サステナブル経営**

企業の持続的成長と持続可能な社会の両立



# Appendix - 補足資料 -

# セグメント別営業収益・営業利益(上期)

単位: 億円、%

	営業収益			営業利益		
		前期比	前期差		前期比	前期差
連 結	36,464	130.8	+8,580	1,861	103.6	+64
国内コンビニエンスストア	4,458	104.0	+170	1,233	104.3	+50
海外コンビニエンスストア	18,878	174.5	+8,060	571	136.5	+153
スーパーストア	9,011	101.4	+123	110	62.0	▲67
百貨店・専門店	3,324	107.2	+222	▲77	-	+27
金融関連	965	96.4	▲36	204	81.6	▲46
その他	94	122.4	+17	3.1	-	+14
消去及び全社	▲268	-	+23	▲183	-	▲67

注) 為替換算レート: U.S.\$1=107.82円 1元=16.67円

# 主要事業会社営業利益 (上期)

単位: 億円、%  
[百万ドル、%]

		営業利益		既存店 売上伸び率	商品荒利率 前期差
		前期比	前期差		
セブン - イレブン・ジャパン	1,231	104.1	+48	+1.5	▲0.1
7 - Eleven, Inc. [ドルベース]	782 [725]	148.5 [149.0]	+255 [+238]	+7.6	+0.4
イトーヨーカ堂	10	36.0	▲19	+3.8 (SC計)	▲0.7
ヨークベニマル (ライフフーズ込み)*	102	78.4	▲28	▲0.7	▲0.8
そごう・西武	▲49	-	▲13	+23.4	+0.3

\* ライフフーズ: 主にヨークベニマルの店舗において惣菜を製造・販売しているヨークベニマルの子会社。 ライフフーズ込みの営業利益は管理上の数値

# 主要事業会社営業利益 (四半期別)

単位: 億円、%  
[百万ドル、%]

	1Q		2Q		上期	
		前期比/差		前期比/差		前期比/差
セブン - イレブン・ ジヤパン	603	115.6 +81	627	95.0 ▲32	1,231	104.1 +48
7-Eleven, Inc. [円ベース]	177	106.8 +11	605	167.6 +244	782	148.5 +255
7-Eleven, Inc. [ドルベース]	167	109.6 +14	558	167.0 +224	725	149.0 +238
イトーヨーカ堂	6.5	56.2 ▲5.0	4.2	23.1 ▲14	10	36.0 ▲19
ヨークベニマル (ライフフーズ込み)*	47	65.8 ▲24	54	93.9 ▲3.5	102	78.4 ▲28
そごう・西武	▲22	- ▲10	▲27	- ▲3.8	▲49	- ▲13

\* ライフフーズ: 主にヨークベニマルの店舗において惣菜を製造・販売しているヨークベニマルの子会社。 ライフフーズ込みの営業利益は管理上の数値

# 主要事業会社既存店伸び率、荒利率 (四半期別)

単位:%

	1Q		2Q		上期	
	既存店売上	荒利率/前期差	既存店売上	荒利率/前期差	既存店売上	荒利率/前期差
セブン - イレブン・ ジャパン	+3.3	31.8 ▲0.2	▲0.3	31.8 ±0.0	+1.5	31.8 ▲0.1
7-Eleven, Inc.	+4.7	34.3 +0.1	+9.6	34.5 +0.7	+7.6	34.4 +0.4
イトーヨーカ堂	+13.7 (SC計)	29.0 ▲0.4	▲4.5 (SC計)	28.8 ▲1.0	+3.8 (SC計)	28.9 ▲0.7
ヨークベニマル	▲1.0	25.3 ▲1.0	+0.3	25.9 ▲0.5	▲0.7	25.6 ▲0.8
そごう・西武	+73.4	23.0 +1.0	▲3.8	22.8 ▲0.1	+23.4	22.9 +0.3



# 特別損失(上期)

単位:億円

	20年度	21年度	前期差	主な要因
特別損失合計	615	272	▲343	主にCOVID-19による損失の減少
固定資産廃棄損	44	65	+21	SEI(+8.0):店舗改装による増加等 IY(+5.8):店舗改装による増加等
減損損失	109	86	▲23	FOC*(▲14):前期、首都圏食品戦略に伴う事業再編 SEJ(▲9.7):営業店における減損対象店舗の減少等
事業構造改革費用	54	6.9	▲47	IY(▲27):前期、閉店、人事施策等 SS(▲19):前期、閉店、人事施策等
新型コロナウイルス感染症による損失	353	85	▲267	SEJ(▲46) 加盟店支援金(▲31)、感染対策費用(▲12)等 SEI(▲52) 感染対策費用(▲32)、従業員手当等(▲16)等 IY(▲44) 固定費振替(▲39)等 SS(▲79) 固定費振替(▲76)等 その他 ロフト(▲10)、YB(▲6.6)、7FS(▲4.5)、AH(▲4.0)

\*FOC:フォーキャスト

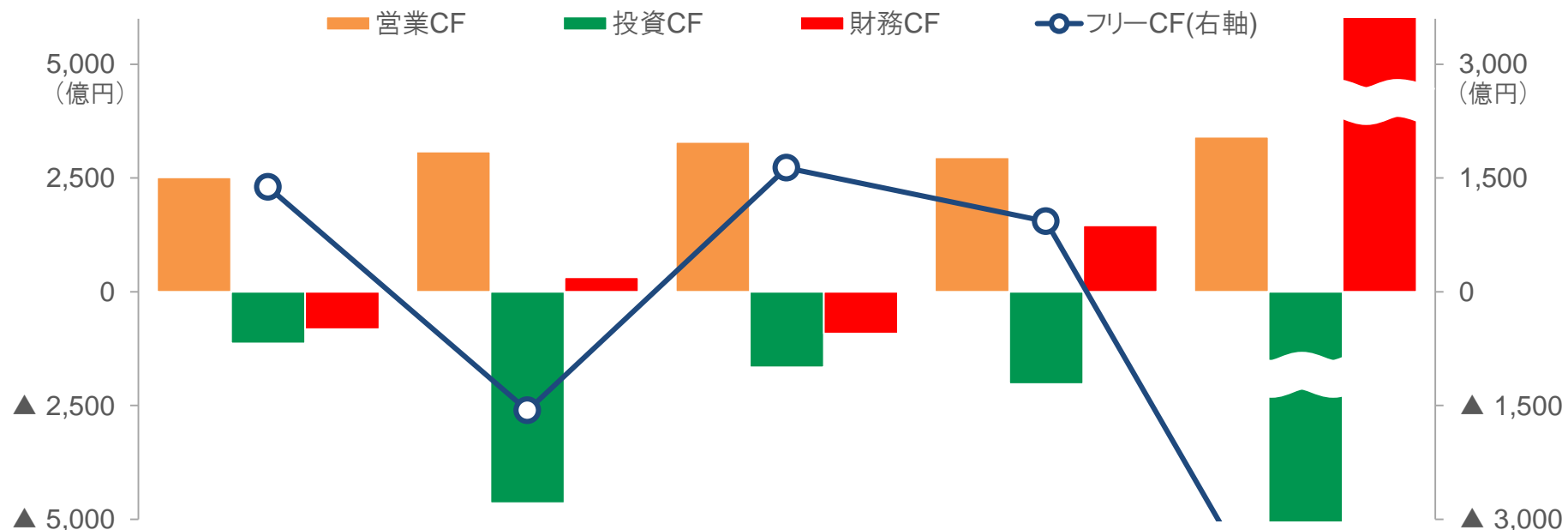
# 連結要約貸借対照表 (2021年8月末)

単位: 億円

資産の部 (主要科目のみ)	2021/2	2021/8	前期末差
流動資産	33,502	26,463	▲7,038
現金及び預金	21,891	14,713	▲7,177
7BK現金及び預け金	9,254	9,110	▲144
受取手形及び売掛金	3,181	3,730	+549
ATM仮払金	2,164	792	▲1,372
固定資産	35,940	60,699	+24,759
有形固定資産	22,060	32,722	+10,662
建物及び構築物	9,940	15,503	+5,562
土地	7,462	11,431	+3,968
無形固定資産	6,458	20,540	+14,082
投資その他の資産	7,421	7,435	+14
繰延資産	25	22	▲3.6
資産合計	69,468	87,185	+17,717

負債・純資産の部 (主要科目のみ)	2021/2	2021/8	前期末差
負債合計	41,154	57,006	+15,851
流動負債	27,824	29,703	+1,879
支払手形及び買掛金	3,852	5,298	+1,445
短期借入金	6,199	6,240	+41
1年内償還・返済予定の 社債及び長期借入金	2,136	2,707	+570
預り金	2,364	2,074	▲289
ATM仮受金	1,301	442	▲859
銀行業における預金	7,414	7,390	▲24
固定負債	13,330	27,302	+13,972
社債	5,650	17,058	+11,408
長期借入金	3,625	5,153	+1,527
純資産合計	28,313	30,179	+1,865
負債・純資産合計	69,468	87,185	+17,717

# 連結キャッシュ・フロー計算書(上期)



(億円)	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2020年度との差
営業活動によるCF	2,514	3,084	3,290	2,955	3,408	+453
投資活動によるCF	▲1,135	▲4,649	▲1,657	▲2,027	▲23,439	▲21,412
フリーCF	1,378	▲1,565	1,633	927	▲20,031	▲20,959
財務活動によるCF	▲819	316	▲919	1,456	12,431	+10,975
現金及び現金同等物 期末残高	12,645	11,691	13,797	15,915	14,663	▲1,251

# 2022年2月期 連結業績見通し(下期修正額)

単位:億円、%

	上期(実績)		下期			通期	
		前期比/差		前期比/差	修正額		前期比/差
グループ売上*	63,764	117.6 +9,552	74,355	132.2 +18,118	+1,615	138,120	125.1 +27,671
営業収益	36,464	130.8 +8,580	46,625	156.6 +16,842	+1,405	83,090	144.1 +25,422
営業利益	1,861	103.6 +64	1,938	103.9 +72	▲21	3,800	103.7 +136
経常利益	1,734	99.0 ▲17	1,700	93.4 ▲120	▲64	3,435	96.1 ▲138
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,065	146.9 +339	834	78.2 ▲232	▲165	1,900	106.0 +107
1株あたり 当期純利益(円)	120.61	+38.47	94.55	▲26.34	▲18.68	215.16	+12.13
<b>EBITDA</b> (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	3,412	110.6 +326	3,970	124.7 +787	▲38	7,383	117.8 +1,114

\* グループ売上:セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン・沖縄及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた数値

注) 為替換算レート:上期(実績) U.S.\$1=107.82円 1元=16.67円、計画U.S.\$1=108.00円 1元=16.00円

# 2022年2月期 主要事業会社業績見通し

単位：億円、%  
[百万ドル、%]

		営業利益		既存店売上伸び率		商品荒利率前期差	
		前期比/差	修正額	修正前	修正後	修正前	修正後
セブン - イレブン・ジャパン	2,450	105.0 +116	-	+2.0	+1.8	+0.1	▲0.1
7 - Eleven, Inc. [円ベース]	1,917	160.8 +724	+125	+4.5	+5.6	▲0.4	▲0.2
7 - Eleven, Inc. [ドルベース]	1,775	158.9 +658	+101				
イトーヨーカ堂	50	64.3 ▲27	-	+4.2 (SC計)	+3.1 (SC計)	▲0.1	▲0.6
ヨークベニマル (ライフフーズ込み)*	184	89.7 ▲21	-	▲2.0	▲0.9	▲0.3	-
そごう・西武	▲59	- +7.9	▲64	+20.0	+10.8	+0.8	+0.2

\* ライフフーズ: 主にヨークベニマルの店舗において惣菜を製造・販売しているヨークベニマルの子会社。 ライフフーズ込みの営業利益は管理上の数値

## 暮らしとともに — セブン&アイグループ



当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。  
この事項については、開示時点において当社が入手している情報による経営陣の判断に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。  
したがって、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があります。